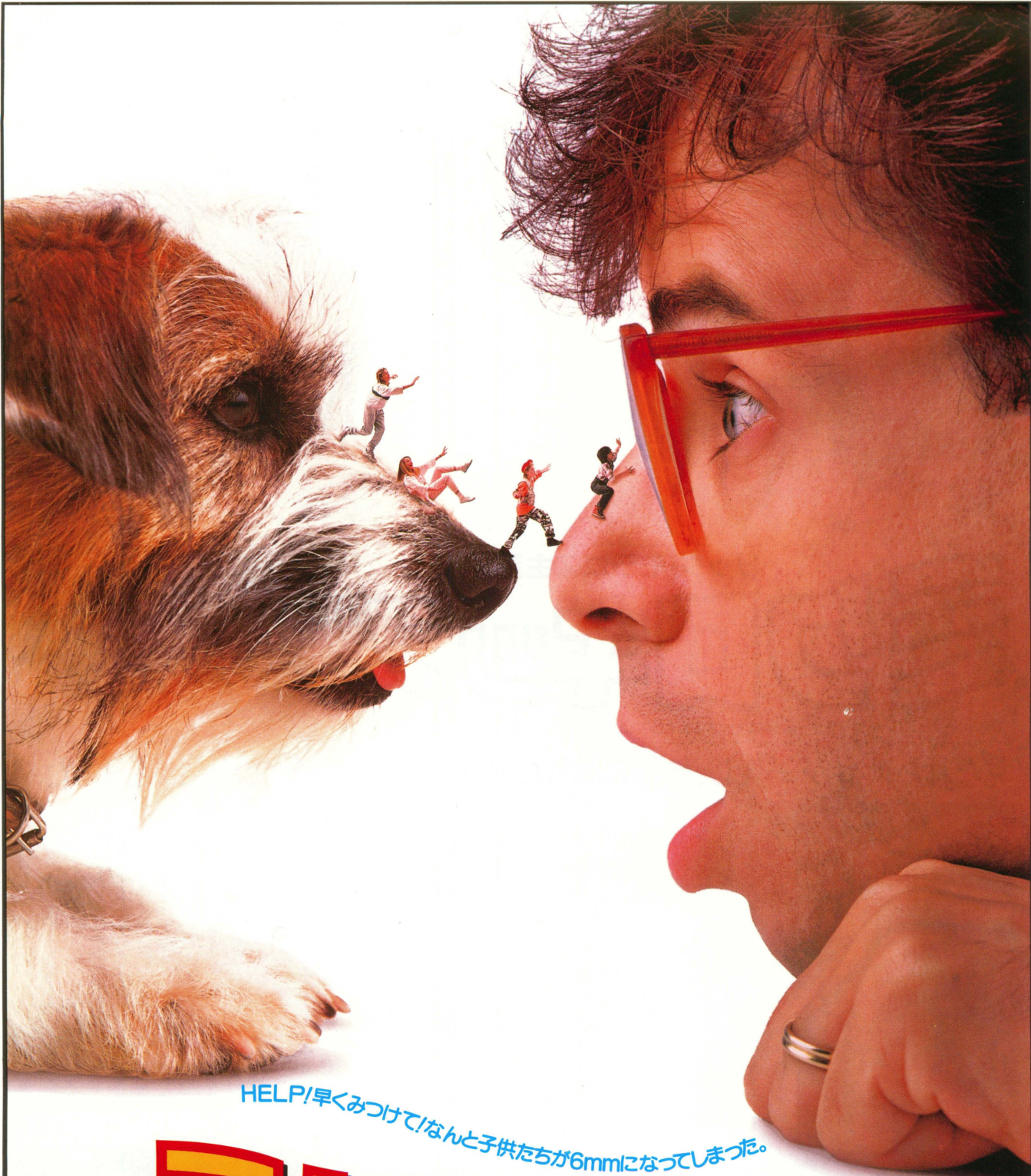




HELP!早くみつけて!なんと子供たちが6mmになってしまった。

ミクロキッズ

WALT DISNEY PICTURES PRESENTS

**HONEY, I
CONTRACTED
THE KIDS**

ウォルト・ディズニー映画提供/リック・モラニス主演/ミクロキッズ/音楽ジェームス・ホーナー
撮影ヒロ・ナリタ/製作総指揮トーマス・G・スミス/原作スチュアート・ゴードン&ブライアン・ユズナ&エド・ナハ/脚本エド・ナハ&トム・シュルマン
製作ベニー・フィンケルマン・コックス/監督ジョー・ジョンストン
共同提供シルバースクリーン・パートナーズ III

DOLBY STEREO

■解説

世の中に、科学者の好奇心でヤツほど厄介なものはない。「バック・トゥ・フューチャー」のブラウン博士、「ザ・フライ」のハエ男…連中の奇想天外な思考に、凡人はいつもハラハラドキドキ。ところがここに、またまた歴史に残る離れワザのアイデアを持つマッド・サイエンス博士が登場した。

その名はウェイン・サリンスキー博士。あらゆる物体を26000分の1に縮小しようという「電磁物体縮小機」なる大ボケ・マシンを日夜研究開発中の博士。ところが、何を間違ったか、愛する娘と息子、それに隣の家の少年2人が実験材料第1号になってしまったからタイヘン。またたく間に4分の1インチ(6mm)のサイズに縮んでしまった4人の子どもたち。

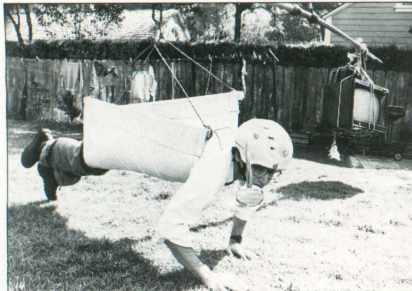
アリソンよりも小さくなった彼らの視界には、ふだん見慣れているはずの植物や昆虫・小動物が、とてつもなく巨大なジャングルや怪物となって飛び込んできた。大ボケ博士の研究成果を身をもって証明することになった4人の子どもたちのスリリングな冒険と、

庭に放り出されてしまった彼らを救出しようとアセリまくる博士。奇抜な着想と展開で、89年全米大ヒット(「バック・トゥ・フューチャー」の「インディ・ジョーンズ」最後の「聖戦」などに続いて第4位)のスーパー・アドベンチャーの登場だ。

この愛すべきエンターテインメントを手がけたのは、G・ルーカスの「LM」でアート・ディレクターとして鳴らし、これまで「スター・ウォーズ」シリーズのヨーダやイウオークをクリエイトして高い評価を受けてきたジョー・ジョンストン。「レイダース」/「失われたアーク」のビジュアル・エフェクトでアカデミー賞を受賞した実力派アーティストの、これは輝かしい監督デビューとなった。

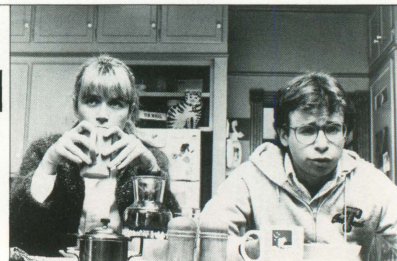
キャストは、サリンスキー博士に「リトルショップ・オブ・ホラース」でサエな花屋の店員を好演したリック・モラニス。近作「ゴーストバスターズ」でもイイ味を出し、今注目No.1のコミディアン。ミクロの大冒険に放り出される子どもたちには、「シルバード」のトーマス・ウラウン。「ビッグ」のジャレッド・ラシュトン。スクリーン初登場のエミー・オニール、ロバート・オリベリらが笑いをかもし出して好演。

米バラエティ誌は「映画史上最も愛嬌があり、最も魅力に富んだエンターテインメント」と絶賛。トム・クルーズの「カクテル」、スビルバーグの「ロジャー・ラビット」に続き、絶好調のデイスニー・タッチストーン・ピクチャーズが、またも放った大ホームランだ!



リック・モラニス主演 ミクロキッズ

ウォルト・ディズニー・ピクチャーズ提供 ■ Honey, I Shrunk The Kids ■ 監督ジョー・ジョンストン



見なれた世界が一変し、危険に満ちた異次元に子供が迷い込んでしまった!!

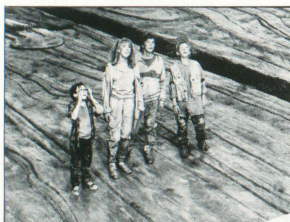
■ストーリー

うだつのあがらぬ天才科学者サリンスキーが、いましも発明に没頭しているのは新型電磁パルス装置——平たくいえば「物質ミクロ化機」。だが、あと一歩のところでどうしても完成できない。

ところが彼の留守中、隣家のイタズラガキ、ロンの打った野球ボールが装置に飛びこんだ。とたん、どうしたはずみか「ミクロ化機」は正確に作動しはじめる。そうとも知らずに近づいたロンとその兄ラス、サリンスキーの息子ニックとその姉エミリーの四人が、つぎつぎミクロ光線を浴びて、たちまち超ミニサイズに縮んでしまった。呼べど叫べど声は聞こえず、帰宅したサリンスキーに「ゴミ」といっしょに裏庭に掃き捨てられてしまう。

助かるためにはなんとか庭を突っ切って家に帰り、サリンスキーにもとのサイズに戻してもらわなければならない。だが、さっきまで何でなかったただの芝生も、今の四人にとってはアマゾンにもひとしい危険に満ち満ちた大ジャングルだ。

花に集まるミツバチは恐怖の大怪鳥、アルバイト少年が動かす芝刈り機は木々をなぎ倒す大



宇宙船、庭の打ち水は巨大な水玉爆弾、パパが捨てたタバコの吸いさしは火を噴いて落下する大隕石、甘いシロップの水溜りは体を引きずりこむ底なしの流砂、クッキーにむらがるクロアリは恐ろしい顎をうごめかす大怪獣……

息つくヒマもなく迫る危機また危機、冒険また冒険。四人の子供たちは知恵と勇気をふりしぼってようやく難関を突破、やっとのことで家の真下にとどろく。だがホッとしたのもつかの間、次の難関は、山のように聳え立つ石段をどうやって登りつめて、彼らの安否を気づかう親たちはどうやって知らせるか?

ここで子供達の失踪に最初から気づいて、サリンスキーに知らせようとした懸命だった愛犬クオークが、隣家の猫シセラに怯えて逃げ回りながらも、四人を助けて大奮闘。ようやくサリンスキーも五人が必死に送る合図に気がつき、ミクロ化プロセスの逆を使って、全員を無事もとの大きさに——

(上映時間——1時間33分)

3月春休みロードショー 特別鑑賞券(一般 ¥1300/学生 ¥1100)好評発売中

有楽町マリオン9F 丸の内ピカデリー1 03(201)2881	紀伊國屋ビル4F 新宿ピカデリー1 03(352)1771	公園通りバルコ3F前 渋谷ピカデリー 03(464)0051	伊勢佐木町3丁目・オデオンとなり 横浜ピカデリー 045(261)2886	川崎駅東口・チネチッタ 川崎チネグランデ 044(211)6125	ららぽーと2ビル3F 船橋ららぽーとセントラル 0474(31)0088
---------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	---	---	--